

1. 会合名	「法定帳簿等に関するワーキング・グループ」(第 16 回) 議事要旨
2. 日 時	平成 27 年 2 月 26 日(木)午後 4 時 00 分～午後 4 時 45 分
3. 議 案	○銘柄後決め方式による G C レポ取引 (T + 0) に係る法定帳簿の記載方法に関する検討について －国債の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ主査からの制度概要説明－
4. 主な内容	○銘柄後決め方式による G C レポ取引 (T + 0) に係る法定帳簿の記載方法に関する検討について －国債の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ主査からの制度概要説明－ 「国債の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ」(以下「T + 1 W G」という。)の吉田主査より、配付資料に基づき制度概要説明が行われ、引き続き、本WG主査より、国債取引の決済期間短縮後の法定帳簿の記載方法に関し、配付資料に基づき説明が行われ、大要、以下のような意見交換が行われた。 (以下、□は本WG委員の発言、⇒はT + 1 W G 委員等の発言、■は事務局の発言) (主な意見) ■ unwind/rewind 方式では、日々、口座管理機関と JSCC との間で返戻・再割当てが行われ、ネッティングされるとのことであるが、振替口座簿上、返戻・再割当てはグロスで記載されるとの理解でよい。 ⇒ 決済が発生しないのでモノの動きが発生せず、振替口座簿上でも記載はされないということである。 以 上
5. その他	※本議事要旨は暫定版であり、今後、内容が一部変更される可能性があります。
6. 本件に関するお問い合わせ先	自主規制企画部 (0 3 - 3 6 6 7 - 8 4 7 0)